

一般質問通告書

多可町議会議長 河崎 一様
多可町議會議員 山口 邦政



平成25年2月2日

受	午前	8時50分
領	午後	

質問の項目及び要旨	答弁を求める者
1. 財政健全化に向けての方策を問う。	町長
① 財政健全化に向けての町長の考え方。 ② 指定管理料の半減の方策は。	
2. 町道の点検・管理はどのように実施しているのか。	町長
① 町道の点検・管理はどのように行っているのか。 ② 点検マニュアルを作成して、地元で点検をしていただく人を依頼しては。	
3.	

☆ 一般質問の通告期限は12月9日（月）午後0時00分までです。

質問要旨はできるだけ詳細にお願いいたします。

質問の内容

1. 財政健全化に向けての方策を問う。

11月の町長選挙に前後して町長は合併特例債の優遇措置がなくなり地方交付税が約10億円減ってくることから、財政健全化の推進に意欲を示された事が新聞報道されました。報道では指定管理料の半減だけが焦点になっていましたが、財政健全化に向けては他の事業にもメスを入れ、限られた資源の再配分を考える必要があると思います。いよいよ来年度予算の編成時期を迎えます。すでに町長の頭の中には予算編成の方向性・構想が出来あがっているのではと想像いたします。財政健全化に向けての町長の考えをお示しいただきたいと思います。

また特に指定管理施設につきましては、報道された施設だけでなく全ての指定管理施設の関係者の方々は自分が関わる施設の先行きはどうなるのか不安を抱いておられると思います。報道では「総額2億円の指定管理料を半減させ、指定管理4施設を段階的に縮小し、民間移譲も含めて整理する」とのことでした。私も指定管理施設の見直し・改革は避けて通れない案件であると考えます。新聞報道された以上早急に具体的な方策を示し、現場の混乱を防ぐべきだと考えます。4施設について具体的にどのようにしていくのか、また他の指定管理施設についてどのような方向で考えているのか、町長の考え方を具体的に示していただきたいと思います。

以上、整理しますと

- ① 財政健全化に向けての町長の考え方。
- ② 指定管理料の半減の方策は。

について町長の所見をお答えください。

2、町道の点検・管理はどのように実施しているのか。

町内には生活道路としての各集落内、集落と集落をつなぐ町道が数多く整備されています。車中心の社会の中で地域住民にとりましては日常の貴重な路線となっています。

多くの路線が整備されていることについては感謝申し上げるわけですが、数多くある町道の点検・整備は確実に行われているのでしょうか。

最近こんな声を聞きました。

1つ目は「町道の路側帯の白線が消えていて歩きにくい」。これは視覚が低下している方からの声なのですが、毎日村はずれの町道を散歩されている方でした。「視力が弱いため夕方は特に見えにくい。道路際の白線を目安にして歩いているのだが消えているところがあり歩きにくくて困っている」との声でした。

2つ目は「道路が波打っていて速度を上げると車の振動がひどく怖い」。集落と集落をつなぐ幹線道路で通行量も多い町道です。その声を聞き実際走ってみましたが目視で確認できるほど波打っています。振動もけっこうありました。町道の中にこのように通行しにくい箇所が多数あるのではないでしょうか。

県道・国道の関係は県の土木の職員さんが毎日車で点検に回っておられるのに遭遇します。ところが町道の点検はほとんどされていないのではないかでしょうか。集落の区長さんや住民の皆様からの指摘を受けて、担当課が調査・改修をされているのではと推測いたします。すべての町道で確実に点検作業ができるように考える必要があると思います。

担当課だけでは全ての点検作業が難しいと思います。そこで提案ですが、点検マニュアルをつくって区長さんに依頼し各集落に点検の担当者を置いていただくとか、町道モニターリング制度をつくりモニター員さんに点検を依頼するとかする方法も考えられます。町道という貴重な町の財産を維持管理する体制の整備が必要と考えます。

以上、整理しますと

- ① 町道の点検・管理はどのように行っているのか。
- ② 点検マニュアルを作成して、地元で点検をしていただく人を依頼しては。
の2点について町長の所見をお答えください。